

生徒・保護者各位

令和元年度 前期学校評価アンケート結果について

郡山萌世高等学校長

保護者の皆様におかれましては、日頃よりの本校教育活動に対するご理解とご協力に感謝申し上げます。

さて、本校通信制課程では教育活動の改善をめざし、「学校経営・運営ビジョン」に基づき、生徒・保護者を対象に「前期学校評価アンケート」を実施いたしました。ご協力に感謝申し上げます。

つきましては、学校に対する主な感想や意見・要望を下記のようにまとめましたのでご覧ください。また、アンケートの内容や回答を含め、ご質問・ご意見等がございましたら、学校までご連絡くださいますようお願いいたします。

記

I 生徒アンケート回収状況

回収数 256 人 (受講生473名) 回収率 54.1% (昨年度前期 71.5%)

1 学年別

学年	1年	2年	3年	4年	全体
回収率(%)	34.4	77.8	62.2	52.6	54.1

2 方部別

方部	郡山	福島	白河	会津	いわき	原町	全体
回収率(%)	49.2	66.2	65.4	36.1	67.3	55.6	54.1

II 生徒アンケートの結果と回答

1 「レポートについて」

<感想等>

(1)いつものコメントが、次も頑張ろうって思えるので、うれしいです。(白河・1年)

(2)まちがっている答えには解説か教科書等のページを書いて欲しい。(郡山・3年)

<意見等>

(1)レポートの返却時期が科目によって異なり、ちゃんと届いているのか、採点されているのか、郵便事故にあっていないかと不安になります。(郡山・4年)

→レポートの返却は締切日を過ぎてから行います。締切日よりあまりに早く提出すると、返却までかなりの日数を経ることになります。もし不安でしたら、学校へ問い合わせることも可能です。

(2)問題を繰り返しやりたいので、レポートのコピーをテスト前に欲しい。(郡山・1年)

→レポートの学習及び提出の前に、必要に応じて各自でコピーを取っておいてください。

2 「スクーリングについて」

<感想等>

(1)先生方が丁寧に教えてくださるので、わかりやすいです。(郡山・3年)

(2)スクーリング回数を増やしてほしい。(いわき・4年)

<意見等>

(1)その日のレポートの内容が、できれば時間内に終わるように調整してほしいです。(郡山・3年)

→もちろん各先生方時間内に終わることができるように努めていますが、時間には限りがありますので、終わることができない場合もあります。自分で学習できるように学習書がありますので、スクーリング前に自学し、スクーリング時にわからなかったことを質問できるようにしてください。

(2)せっかくのスクーリングなので、授業でしか聞けないような知識などがさらに聞けると、おもしろくてより受けたくなる授業になると思います。(郡山・1年)

→いろいろな話を先生方はしたいと思っていますが、できればスクーリング時にレポートを全部終わらせたいと思っている生徒が数多くいるので、レポートの内容についてのことが授業の大半を占めてしまっているのが現状です。

3 「通信制での学習について、不安なこと」

＜記入事項で多かったこと＞

- ① 試験のこと ② 苦手科目の学習 ③ 自学自習(レポート提出、スクーリング出席等)
- ④ その他(進級、卒業、卒業後のこと)

＜具体的な質問内容＞

- (1) 自分一人では学習できない教科について、どうやって勉強していけばいいのか悩んでいます。進学も考えているので、試験対策もどうしてよいかわからず不安です。(郡山・1年)
→ レポートの内容以外の質問に関しても各教科の先生方が対応しています。教科の先生がわからない場合は、担任の先生に相談してください。
- (2) 他の場所でスクーリングを受ける手順がよくわからない。(郡山・1年)
→ 学習の手引き 48～52 ページに各校の略図が載っています。生徒昇降口付近に実施教室が掲示してあるので、通常の準備物を持参して教室に入ればスクーリングが受けられます。教室の場所がわからない事もあると思うので、時間にゆとりを持っていくことをお勧めします。

4 「進路について、相談したいこと」

＜相談内容で多かったこと＞

- ① 進路相談(進路決定に向けて) ② 進路未定への不安 ③ 進路関係行事や就職活動
- ④ その他(進学費用など)

＜具体的な質問内容＞

- (1) 通信制での通知票の評価は奨学金に関わるのか。第一類を借りられるか?(郡山・3年)
→ 成績は優秀であることが条件です。通常留年すれば取り消されると考えてください。なお、さまざまな奨学金の種類と条件がありますので、希望する場合は担任または進路係に相談してください。
- (2) 主な就職先など、就職について相談できるのでしょうか?(郡山・3年)
→ もちろん、いつでも相談できます。まずは担任に相談しましょう。ちなみに、4年生の6月に進路ガイダンス(希望者)、7月に就職セミナー・三者面談があります。

5 「学校生活全般(人間関係・行事・生徒会活動など)について」

＜感想等＞

- (1) 授業中べらべら話している人達がうるさい。(郡山・3年)

＜意見等＞

- (1) 春のつどいのような交流を行う行事を増やしてほしい。(郡山・4年)
→ 楽しい交流の場として、校外研修(日帰り旅行)や修学旅行(2泊3日)、部活動(希望者)、文化祭などがあります。他に何か良い案があれば生徒会に教えてください。

6 「その他、学校に対する意見や要望」

＜意見・要望等＞

- (1) わからないことを聞きたくても学校に電話するのはハードルが高くてなかなかできてないです。(郡山・1年)
→ 電話のハードルが高いと感じる時には、メールでも OK です。わからないことがあれば、その時々、連絡しやすい方法で問い合わせてください。
- (2) カウンセリングを頼むのに勇気がいる。もう少し話しやすくなるとよい。(郡山・1年)
→ カウンセリングの申し込みは、養護または担任の先生が窓口になっていますが、それ以外でも、話しやすい先生がいればその先生に相談してもいいですし、メールや手紙でも受け付けていますので、その時々、連絡しやすい方法で申し込んでください。
- (3) 最初期に個人が取るべき単位数を教えてもらいたかった。(郡山・3年)
→ 学年ごとの履修科目と単位数は、「学習の手引き」19 ページに掲載されていますが、転入生や編入生の場合には、前籍校での単位修得状況によって履修科目と単位数が変則的になります。次年度以降の履修科目や単位数を確認したい場合には、担任の先生に問い合わせてください。

Ⅲ 保護者アンケート回収状況

回収数 53 人 回収率 11.2% (昨年度前期 11.2%)

Ⅳ 保護者アンケートの結果と回答

1 「スクーリングについて」

<感想等>

- (1) 授業がわかりやすく、興味を持って勉強できているので助かっています。毎回、丁寧に指導していただいています。(郡山・2年)
- (2) 月に1～2回のスクーリングをしっかりできることが大事なので、子どもたちもしっかり勉強してほしいです。(原町・2年)

<意見等>

- (1) 仕事をしながら学校へ行く人もいると思いますが、スクーリングの回数をもう少し増やすことは難しいのでしょうか。(郡山・1年)
→履修科目ごとに年間計画に基づいて、必要とされるスクーリング出席回数が定められています。また、自分の所属する方部以外の他方部での受講も可能です。1年生で許可条件を満たせば、次年度からの「三年修了制課程」の希望も可能なので、考慮してはいかがでしょうか。
- (2) 音楽、書道、家庭など、1・2校時、3・4校時と続けての長い授業になるのが少し負担みたいなので、続けてではなく分けていただけたら、ありがたいです。分けるのが可能でなければ、3・4、5・6としてお昼休みを挟むなど。(郡山・2年)
→音楽、書道、家庭などの実技教科は、準備や片付けに要する時間、作業の内容・効率、学習効果等を考慮し、連続した設定で組んでいます。いただいた意見を参考にしつつ、少しでも皆さんの学習効果が上がるよう努めていきます。

2 「レポートについて」

<感想等>

- (1) 毎回、先生から丁寧にメッセージを書いていただき、子どものやる気につながっています。(郡山・2年)
- (2) 教科書にて進めることができ、何度も読み込むことが必要となるので、授業での理解度がよいように思います。(郡山・1年)

<意見等>

- (1) 通信欄に一言でも先生からのコメントがあると、励みになると思います。(会津・3年)
→通信制では、スクーリングや学校行事など教員と生徒の皆さんの接点が限られています。レポートへのメッセージ等の記入も大切なコミュニケーションの機会と捉え、少しでも皆さんの学習の励みになるよう工夫してまいります。
- (2) レポートの提出でどれだけ理解できているのか、保護者にも通知がほしいです。(郡山・1年)
→返送されたレポートは、生徒の皆さんだけでなく、保護者の方々にも是非手にとって確認していただきたいと思います。試験に合格しなければならぬ以上、レポートとスクーリングだけでなく、家庭学習も必要になります。ご家庭でも、お子さんの学習への取り組みをよく確認し、叱咤激励をお願いいたします。

3 「『萌世通信』等、学校からの配付物について」

<感想等>

- (1) 1つ1つ詳しく書かれていて、普段の学校生活の様子がうかがえるので、よいと思います。先生の絵が上手くて、毎回ビックリしています。(郡山・1年)
- (2) 通信制は、学校と生徒とのつながりが少ない分、配布物でのお知らせや情報は大事になると思います。今後も、生活や学習面に活用していきたいと思います。(郡山・4年)

<意見等>

- (1) その人に関係の無い配布物も一緒に届いていると思われそうです。(会津・1年)
→『萌世通信』は全受講生に漏らさず情報伝達するための大切な手段です。配布物の中には、一部の学年のみを対象とするものなど、必ずしも全受講生を対象としていないものもあるかもしれませんが、他学年等の様子をつかむ意味で目を通していただきたいと思います。
- (2) 配布物の内容を、よりわかりやすくしてください。(郡山・3年)
→少しでも皆さんの学習の役に立てるよう、さらに工夫を重ねた紙面づくりをめざします。

4 「その他、学校に対するご意見・ご感想等」

<感想等>

- (1) 授業もわかりやすく親切に指導していただき、精神面のケアも配慮していただき、ありがとうございます。また、学校に相談した際、忙しい時期にもかかわらず、丁寧に対応していただき、感謝しております。ありがとうございます。（郡山・2年）
- (2) 貴校に転入してよかったです。本人なりに前向きに、課題やスクーリングに取り組んでいる姿に一安心しているところです。今後ともご指導よろしくお願いします。（白河・2年）

<要望等>

- (1) 進路について、学校からの指導がどの程度なのか、しっかりとしたアドバイスがあるのか知りたい。（郡山・3年）
→本格的な進路指導が始まるのは最終学年からですが、進学か就職か、どんな学部、どんな職種を希望するのかなど、早期に自分の進路希望を考えておくのが望ましいです。アルバイトをするのも一つの方法です。必要あれば、クラス担任や進路指導の先生などに相談することもできます。
- (2) 生徒同士が趣味などについて話せるようなきっかけをつくってくれると助かります。話しかけられるとよいのですが、性格的に難しいため。（郡山・1年）
→萌世高校には、スクーリング以外にも「春のつどい」、修学旅行と文化祭(隔年実施)、校外研修などの学校行事のほか、部活動と大会参加、生徒会活動など、学年や方部を問わず、生徒同士が関わり合いをもてる機会が数多くあります。こうしたチャンスを生かすため、ぜひ積極的に参加してみたいと思います。

IV 生徒・保護者からの主な要望・意見等を受けてのお願い

- 1 上記の内容は、生徒や保護者の皆様からの意見や要望について精選し回答したものです。回答内容等へのご質問やご意見がございましたら、クラス担任までご連絡いただきたいと思います。
- 2 『萌世通信』等の資料については、毎回、大切な連絡等が記載されております。保護者やご家族の方々もご覧いただき、家庭内でのコミュニケーションに役立てていただきますようお願いいたします。